医薬品新添加剤の審査資料の提出について

独立行政法人医薬品医療機器総合機構

医薬品新添加剤の審査資料については、「医薬品添加物の審査資料の提出について(平成29年6月23日独立行政法人医薬品医療機器総合機構)」により、eCTDを利用した申請の資料の組み方や提出方法等をお知らせしてきたところですが、今般、eCTD形式における審査員用の紙媒体の資料提出を不要とする取り扱いについて明記しましたので、今後は、下記を参考にご提出をお願いします。

【CTD 形式及び非 CTD 形式に共通する事項】

新規性の高い添加剤については、専門協議が開催されます。添加剤専門協議の開催の有無をはじめ、専門協議用資料の部数、提出時期及び提出場所については、審査チームの担当審査員 (以下、担当審査員という)に確認してください。

【CTD 形式の医薬品新添加剤に関する資料の提出方法】

1. CTD 正本 · 副本

新添加剤に関する資料は、「CTD 1.13.4.1 機構への提出資料(写)」に以下の順で組み込んでください。

- ① 新添加剤に関する提出資料一覧
- ② 個別審議品目概要表
- ③ 承認申請書(写)
- ④ 新添加剤に関する概要
- ⑤ 新添加剤に関する資料

なお、①新添加剤に関する提出資料一覧には、資料中に組み込む全ての項目を記載し、目次として利用できるようにしてください。

CTD 内の他の箇所に同資料が格納されているもの(例;③承認申請書(写)、④新添加剤に関する概要、⑤新添加剤に関する資料)については、格納されている箇所を指し示す文書を当該箇所に挿入することで差し支えありませんが、このとき、④については、開発の経緯(配合する目的やメリット)、規格、安定性、安全性が記載されている箇所(項目タイトル、CTD module2 のページ番号)をそれぞれ具体的に指し示してください。なお、eCTD を利用する場合の留意点は、「4. eCTD 作成時の注意点」をご参考ください。

2. 審査資料

「新医薬品の承認申請書添付資料の審査員用の紙資料の提出について」(平成 31 年 3 月 29 日独立行政法人医薬品医療機器総合機構審査マネジメント部事務連絡)に基づき、承認申請書添付資料の正本を eCTD で提出した場合は、審査員用の紙媒体の資料に関しては提出不要です。

3. 専門協議用資料

新添加剤に関する専門協議を実施する場合には、紙媒体の資料が必要となります。上記 1. ①~⑤の資料を専門協議用資料として提出してください。

4. eCTD 作成時の注意点

上記1の③承認申請書(写)、④新添加剤に関する概要及び⑤新添加剤に関する資料については、m1/jp フォルダには、それらの資料ファイルを格納するか、格納されている箇所へのリンクを含む PDF ファイルを格納してください。別紙の記載例を参照してください。PDF上にリンクを作成する場合、リンクの仕様は原則として eCTD 通知に従ってください。

【非 CTD 形式の医薬品新添加剤に関する資料の提出方法】

1. 審査資料

新添加剤を含有する医薬品を申請する際には、製剤の添付資料の正本及び副本を提出する際に新添加剤の審査資料も提出してください。申請時の必要提出部数は一部です。なお、新添加剤の審査の開始時に際して必要な審査資料の部数、提出時期及び提出場所については、担当審査員より連絡いたします。

2. 審査資料の組み方

審査資料の内容及び組み方については、上記の【CTD 形式の医薬品新添加剤に関する資料 の提出方法】の1.①~⑤とし、可能な限りファイリングし、ファイルの表紙には品目名等を記載してください。

3. 正本の提出

担当審査員より審査終了の連絡があった後に、審査資料の正本(試験実施者の陳述署名のあるもの)を提出していただきます。正本の冒頭には全ての回答書を添付してください。

記載例

- [m1-13] その他	
【m1-13-01】 既承認医薬品に係る資料	
+【m1-13-02】治験相談記録(写)	
【m1-13-03】 照会事項(写)及び照会事項に対する回答(写)	
- 【m1-13-04】その他の資料	
- 【m1-13-04-01】機構への提出資料(写)	
- 【m1-13-04-01-01】新添加剤に関する提出資料	
【01】新添加剤に関する提出資料一覧▼	Relative Filename=///0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-01.pdf
【02】個別審議品目概要表▼	Relative Filename= <u>./././0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-02.pdf</u>
【03】承認申請書(写)▼	Relative Filename= <u>././././0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-03.pdf</u>
【04】新添加剤に関する概要▼	Relative Filename= <u>./././0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-04.pdf</u>
【05】新添加剤に関する資料▼	Relative Filename= <u>./././0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-05.pdf</u>
** 【m1-13-04-02】厚生労働省への提出資料(写)	
【m1-13-05】eCTDの形式に関する留意事項等	

- * 複数の新添加剤が含まれる場合は、新たな content-block を作成して格納することも可能です(例: M1.13.4.1.1 新添加剤 A に関する提出資料、M1.13.4.1.2 新添加剤 B に関する提出資料)。
- ** ここでは「【05】新添加剤に関する資料」として1ファイル含む例を記載していますが、「新添加剤に関する資料」が複数の資料で構成される場合は、複数のdoc-contentを作成して含めるようにしてください。

```
<content-block param="m1-13-04">
         <br/>
<br/>
<br/>
block-title>
         <content-block param="m1-13-04-01">
                       <br/>
<br/
                       <content-block param="m1-13-04-01-01">
                                 <br/>
<br/
                                 <doc-content xlink:href="../../../0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-01.pdf">
                                                <title>新添加剤に関する提出資料一覧</title>
                                                cyroperty name="operation" info-type="jp-regional-m1-toc">new/property>
                                                cproperty name="checksum-type" info-type="jp-regional-m1-toc">md5/property>
                                                cproperty name="sequencenumber" info-type="jp-regional-m1-toc">01/property>
                                 </doc-content>
                                 <doc-content xlink:href="../../../0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-02.pdf">
                                                <title>個別審議品目概要表</title>
                                                cproperty name="operation" info-type="jp-regional-m1-toc">new</property>
                                                cproperty name="checksum-type" info-type="jp-regional-m1-toc">md5</property>
                                                cproperty name="sequencenumber" info-type="jp-regional-m1-toc">02/property>
                                 </doc-content>
```

```
<doc-content xlink:href="../../../0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-03.pdf">
         <title>承認申請書(写)</title>
         cyroperty name="operation" info-type="jp-regional-m1-toc">new/property>
         cproperty name="checksum" info-type="jp-regional-m1-toc">92e484ca1819d4082afe893612af41b7/property>
         cproperty name="checksum-type" info-type="jp-regional-m1-toc">md5/property>
         cproperty name="sequencenumber" info-type="jp-regional-m1-toc">03/property>
      </doc-content>
      <doc-content xlink:href="../../../0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-04.pdf">
         <title>新添加剤に関する概要</title>
         cyroperty name="operation" info-type="jp-regional-m1-toc">new/property>
         cproperty name="checksum-type" info-type="jp-regional-m1-toc">md5/property>
         cproperty name="sequencenumber" info-type="jp-regional-m1-toc">04</property>
      </doc-content>
      <doc-content xlink:href="../../../0000/m1/jp/m1-13-04-01-01-05.pdf">
         <title>新添加剤に関する資料</title>
         cproperty name="operation" info-type="jp-regional-m1-toc">new/property>
         cproperty name="checksum-type" info-type="jp-regional-m1-toc">md5</property>
         cproperty name="sequencenumber" info-type="jp-regional-m1-toc">05</property>
      </doc-content>
    </content-block>
 </content-block>
</content-block>
. . . . . .
```